

## ■新規登録必要書類（令和元年以前合格者）

\*受験時の要件により必要書類が異なりますので必ず「必要書類確認フロー」をご確認ください。

	申請書等名	注意事項
1	建築士免許申請書	
2	建築士住所等の届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録番号と登録年月日は記入しない。</li> <li>・勤務先：建築士事務所登録されている勤務先の場合は、その事務所の開設者の名前も記入して下さい。</li> </ul>
3	建築士免許申請書（写真票）	
4	本籍の記載のある 住民票の写し（原本）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発行の日から6ヶ月以内のもの</li> <li>・マイナンバーの記載のないもの</li> </ul>
5	証明写真 2枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6ヶ月以内に撮影のもの ・無帽・無背景・正面上3分身</li> <li>・縦4.5cm×横3.5cm</li> <li>・本人が確認できる証明写真で、同じものを2枚。 一枚は「免許申請書」、もう一枚は「写真票」に貼付。</li> <li>・申請者自身でプリントする場合は、「写真プリント用の用紙」に印刷したもの。</li> <li>・この写真がそのまま免許証に転写されます。なるべく写りの良いものを選んでください。</li> </ul>
6	申請手数料払込証明書 （ATMでも可）	<p>申請手数料：19,300円 振込先：広島銀行 大手町支店 普通 3286894 （公社）広島県建築士会</p> <p><b>※必ず申請者名で払い込んでください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・領収書の原本を「1.建築士免許申請書」の裏面に貼付する。必要な方は、ご自分でコピーを取っておいて下さい。</li> <li>・振込手数料はご負担下さい。</li> </ul>
7	合格通知書（コピー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合格通知書を紛失した場合は（公財）建築技術教育普及センターにお問い合わせください。</li> </ul>
8	本人確認ができる公的証明書 （コピー）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等</li> <li>*マイナンバーが隠されていないものは受理できません。</li> <li>*健康保険証等は、被保険者記号・番号及び保険者番号をマスキングする必要があります。</li> </ul>
9	旧姓・通称名併記の確認書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>*旧姓通称名併記希望者のみ。</li> <li>・住民票の写し（原本）（上記4と同一でも可能）</li> <li>・マイナンバーカードのコピー（マイナンバーが見えないようにカードカバーをした状態でコピーして下さい。）</li> <li>・戸籍謄本（抄本）</li> </ul> <p>※住民票の写し、マイナンバーカードは旧姓併記の手続きを経て旧氏欄に旧姓が入っているものに限りです。</p>

## ■交付時必要書類

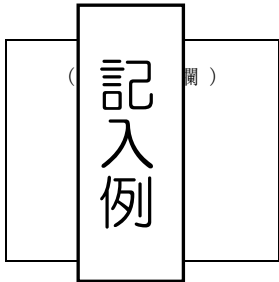
免許証明書が出来ましたら、交付通知ハガキが届きますので、以下のものを揃えて、交付を受けて下さい。

1	交付通知ハガキ	
2	申請受付書	申請時にお渡しした受付番号が記された書類
3	印鑑	認印で結構です。
4	本人確認ができる公的証明書	運転免許証やパスポート、健康保険などの被保険者証

別記様式第1号 (第2条関係)

[記入注意]・手数料の領収書はこの申請書の裏面に貼付すること

- 1 不用の文字は消し, 数字は算用数字を用い, ※欄は記入せず, □のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
- 2 「旧姓」の欄又は「通称」の欄は, 免許証に旧姓又は通称(住民票に記載されている通称に限る。)を併記することを希望する場合に限り, 記載してください。
- 3 外国の建築士免許を受けた方は, 「試験」の欄にその免許の名称, 免許者名及び免許の年月日を記入してください。



二級 <del>木造</del> 建築士免許申請書					
私は, 二級 <del>木造</del> 建築士の免許を受けたいので, 関係書類を添えて申請します。 私は, 次の事項が真実で, かつ, 正確であることを誓います。 令和元年 12月 15日					
広島県知事 様				氏名 <u>建築 太郎</u> 印 (署名)	
ふりがな氏名	けんちく たろう 建築 太郎		生年月日	昭和55年 10月 10日	
本籍地の都道府県名	広島県		性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
現住所	〒30-0052 <input type="checkbox"/> にシ印をつける 広島市中区千田町 3 - 〇 - 〇 △△コーポ 501号 電話 082-244-××××				
ふりがな旧姓	ふりがな通称		試験		
二級 <del>木造</del> 建築士試験に合格した年			令和元年 年		
合格通知書日付		令和元年 12月 〇日	合格番号(受験番号)	316D××××	
欠格事由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは, その罪及び刑 あるときは, その刑の執行を終わり, 又は執行を受けることがなくなった日			<input type="checkbox"/> にシ印をつける ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日	
	2 建築士法の規定に違反して, 又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは, その罪及び刑 あるときは, その刑の執行を終わり, 又は執行を受けることがなくなった日			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日	
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士, 二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは, その日			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日	
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け, その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士, 二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは, その停止の期間			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 年 月 日から 年 月 日まで	
	5 精神の機能の障害により 二級建築士 <del>木造建築士</del> の業務を適正に行うに当たって必要な認知, 判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。			はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	
※審査			※經由庁記載欄 責任者(職氏名) 印		
※登録番号	※登録年月日	年 月 日	※受付番号		

裏面に手数料の領収書を貼付

見出し	けんち	二級・木造建築士住所等の届出			届出日	平成21年4月11日		
ふりがな	けんちく たろう			生年月日	大	42年6月12日	性別	男
氏名	建築 太郎			大	42年6月12日	性別	男	
本籍地の都道府県名	広島県							
ふりがな	ひろしまし なかく せんだまち							
住所	〒730-0052 広島市中区千田町3-0-0 △△コーポ501号 (電話) 082-244-XXXX							
登録番号	広島県	二級	木造	第	号	登録年月日	年 月 日	
業務の種別	1. 建築設計 (2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他							
勤務先	名称	△△建築設計事務所			△△一部			
所在地	〒730-00XX 広島市中区XX町 0-0-0 (電話) 082-XXXX-XXXX							

〔記入注意〕1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。

2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているものを一つ○で囲んで下さい。

3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。

4. 見出し欄には、氏名の最初の3音をカナで記入して下さい。

## 建築士免許証明書写真票

広島県

ふりがな	けんちく			たろう		
氏名	建	築		太	郎	
※登録番号	広島県	二級	第	号	写真貼付欄	
		木造			1. 申請前6ヶ月以内に撮影した無帽、正姿、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりで貼付して下さい。 2. 貼付された写真は免許証に転写されます。	
※登録年月日	昭和	年	月	日		
	平成					
備考	特別な字体である場合					

- 注意
- ・写真 (縦4.5cm・横3.5cm) は必ず申請書と同じものとして下さい。
  - ・写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真として下さい。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用して下さい。
  - ・氏名は楷書で省略せずにはっきり記載して下さい。
  - ・戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体 (新字体) を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとしします。
  - ・なお、特別な字体である場合は、備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
  - ・新規登録の場合は、※欄は記入しないで下さい。

\* 広島県建築士会使用欄

交付年月日	写真番号	号
-------	------	---